

鼠径ヘルニア根治術を受ける患者様へ

入院から退院までの予定

状況により予定が変更されることがあります。
分からないことがありましたらご遠慮なくご相談ください。

様		主治医		担当看護師			
	月 日	月 日（手術当日）		月 日	月 日	月 日	（ 月 日 ）
	手術前日	術前	術後	第1病日	第2病日	第3病日	（第4～5病日）
治療・ 処置	お腹の毛を除毛します おへそのゴマを掃除します	回診にうかがいます 血圧を測ります 排便がなければ浣腸します 手術前に弾性ストッキングを履きます	酸素吸入を行います 心電図をつけます 血圧を定期的に測ります 指先に酸素の量をはかる センサーがつきます 鎮痛剤は注射か坐薬を使います 術後3時間で酸素を外します。	心電図を外します 回診で創部の観察をします。 尿の管を抜きます 血圧を定期的に測ります （回数は減ります） 午前に退院になります 痛みが強い場合は、 職員へ声を掛けてください			
点滴・ 注射		点滴を始めます 手術室で抗菌剤の点滴をします	点滴を持続的に行います 抗菌剤の点滴を行います	朝、抗菌剤の点滴を行います 抗生剤終了後に点滴を抜きます。			
内服	服用している薬があったら 見せてください 寝る前に下剤を飲みます	許可された薬だけ少量の 水で服用していただきます	内服はありません	内服可能となれば鎮痛剤は 飲み薬となります 持参薬があれば回診後から 再開になります			
検査	体の中の酸素の量を 測る採血検査をします		手術室で、手術後に レントゲン写真を撮ります				
食事・ 栄養		朝から絶飲食です （うがいは出来ます）	手術後数時間は飲食出来ません （うがいは出来ます） 夕食から食事が始まります				
活動	制限はありません		手術後数時間はベッド上ですごします 尿の管が入っています 時間後から歩行が開始となります。 初回は看護師と一緒に歩きます	尿の管を抜き、トイレで排泄します （おしっこがでたら 看護師へ伝えてください）			
清潔	除毛した後で入浴します 爪切りもすませて下さい			朝の洗面は介助します			
説明	入院生活・手術について 説明します 手術時の持ち物の説明をします		入浴はできません 歯磨き・洗面はできます 看護師がベッドから起き、 歩くまでの説明をします	退院の手続きを説明します 退院後の生活について 説明します	退院の手続きを説明します 退院後の生活について 説明します	退院の手続きを説明します 退院後の生活について 説明します	退院の手続きを説明します 退院後の生活について 説明します
経過・ 目標	手術の説明を聞き準備をします		ベッド上で安静に過ごします 痛みが強ければ鎮痛剤 を使用します	痛みが強ければ鎮痛剤 を使用します 退院出来るようになります	退院できるようになります	退院できるようになります	退院できるようになります

磐田市立総合病院外科病棟
tel 0538-38-5000(代表)